

チャリティーサンタ

2020

コミュニティキャピタル診断  
からわかる介入の効果

上智大学コミュニティキャピタル研究会  
川西諭

# コミュニティキャピタル研究会とは？

## 目的

様々な団体や組織の中のコミュニティ（共同体）の状態を測定し、状態改善の方法を明らかにすること

たとえるなら団体、組織の健康診断

自分の健康のことなのにわかっているようでわからない

自分の団体や組織のこともわかっているようでわからない

可視化することで、より良い状態にする参考にしてほしい

全国355NPO団体8275名を対象にしたアンケート調査からわかってきたこと

3つの心理的要素（因子、Factor）が  
コミュニティの状態の良さを決定する！

# 3つの因子（主因子法およびPromax回転より抽出）

質問項目	因子1	因子2	因子3
<b>第1因子「理念共感と貢献意欲」 (<math>\alpha = 0.914</math>)</b>			
この団体に貢献したい	.973	-.068	-.096
この団体が目指していることを, 自分も一緒に担っていきたい	.887	.077	-.104
この団体に所属していることを誇りに思う	.791	-.092	.132
この団体の活動理念に共感している	.655	-.053	.124
この団体のためなら, とことん頑張れる	.596	.293	-.019
この団体での活動は, 将来自分のためになると思う	.570	-.012	.088
この団体での活動にやりがいや生きがいを感じる	.557	.119	.160
この団体が理屈抜きで好きだ	.504	-.064	.331
<b>第2因子「自己有用感」 (<math>\alpha = 0.878</math>)</b>			
自分はこの団体に欠かせない存在だ	-.054	.847	.033
自分はこの団体の中で重要な役割を任されている	-.059	.835	-.019
自分がこの団体に役立っていると思う	-.012	.808	-.002
この団体は, 私のことを必要としてくれている	.106	.752	.003
<b>第3因子「居心地の良さ」 (<math>\alpha = 0.858</math>)</b>			
この団体の仲間といると落ち着く	-.032	.041	.843
この団体は, 居心地がよい	.066	-.098	.775
この団体のメンバーと一緒に活動することが楽しい	.136	-.011	.707
この団体のメンバーとの関係は良好だと思う	.021	.195	.578

$\alpha$  : クロンバックの  $\alpha$  係数 (Cronbach's Coefficient Alpha)

# コミュニティの状態の良さを決定する3つの因子

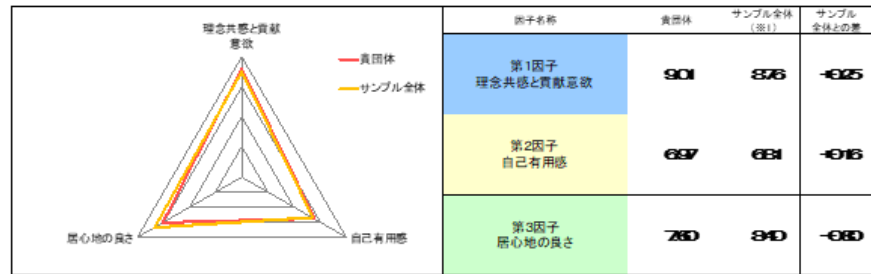


これらを感じている人は団体への愛着が高く、幸福感と健康感が高い傾向がある

# コミュニティキャピタル診断

団体メンバーにアンケート調査をし、団体メンバーの因子得点の平均値で団体の状態を測定します。

## ● 因子得点



(※1) サンプル全体とは、これまでの調査で52団体・1569名から計算された値です。

第1因子の「理念共感と貢献意欲」は、サンプル全体と比べて得点がやや上回っており、高い水準にあると言えます。メンバーが「この団体のためにがんばりたい」「一緒に担っていきたい」という感覚が高いことが伺えます。第2因子の「自己有用感」は、サンプル全体と比べてほぼ同レベルの得点であり、平均的な水準にあると言えます。メンバーが「役に立っている」「必要とされている」という感覚が一定以上あることが伺えます。第3因子の「居心地の良さ」は、サンプル全体と比べて得点がやや下回っており、居心地の良さが少し低いことが伺えます。メンバー間の良好な関係を育み、団体に対する愛着を醸成するような仕組みや施策について検討してみてください。

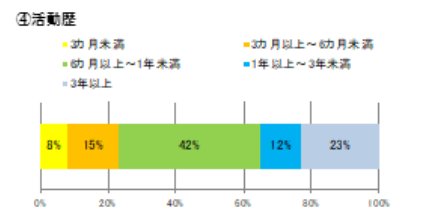
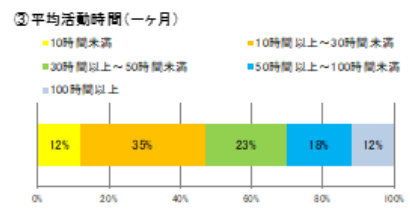
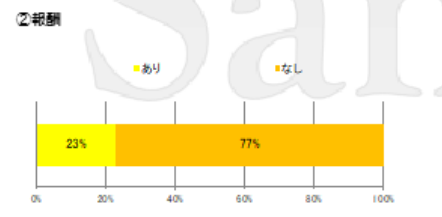
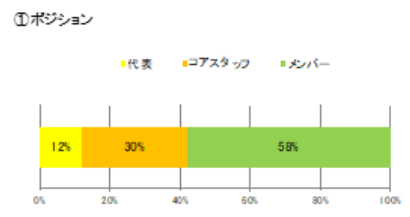
## ● 因子得点の分布



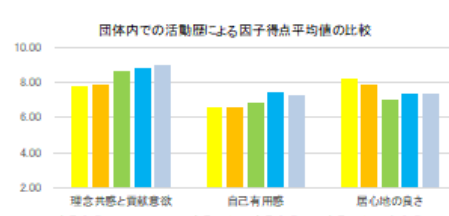
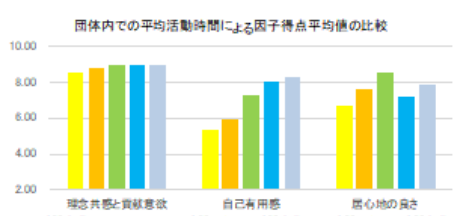
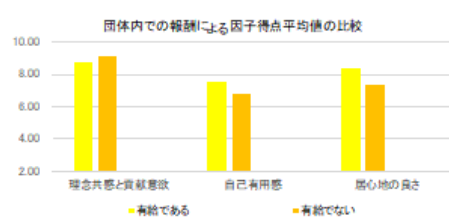
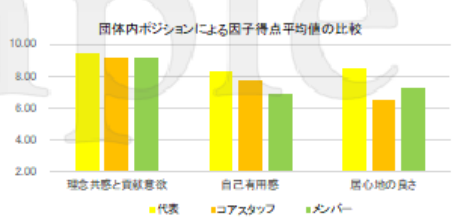
(※2) 各得点の範囲内における人数の割合分布図です。横軸は因子得点、縦軸は各得点の人数の割合です。

第1因子の「理念共感と貢献意欲」は、高得点のところに回答者の多くが分布しています。第2因子の「自己有用感」は、中央よりやや高得点のところに多くの回答者が分布しているものの、やや低得点のところにも一定数の回答者が分布しています。第3因子の「居心地の良さ」は、高得点のところに多くの回答者が分布しているものの、中央にも一定数の回答者が分布しています。

## ● 回答者の分布



## ● 項目別因子得点



# チャリティーサンタコミュニティキャピタル診断の特徴

- 全国の38支部ごとにコミュニティキャピタル診断を実施している。
- 1年に2回の診断を行っている。
- 一部の支部にはコミュニティの状態を向上させるためのワークショップ等の介入を行っている。
- 2018年から匿名性を保ちながら、追跡調査を試みている。

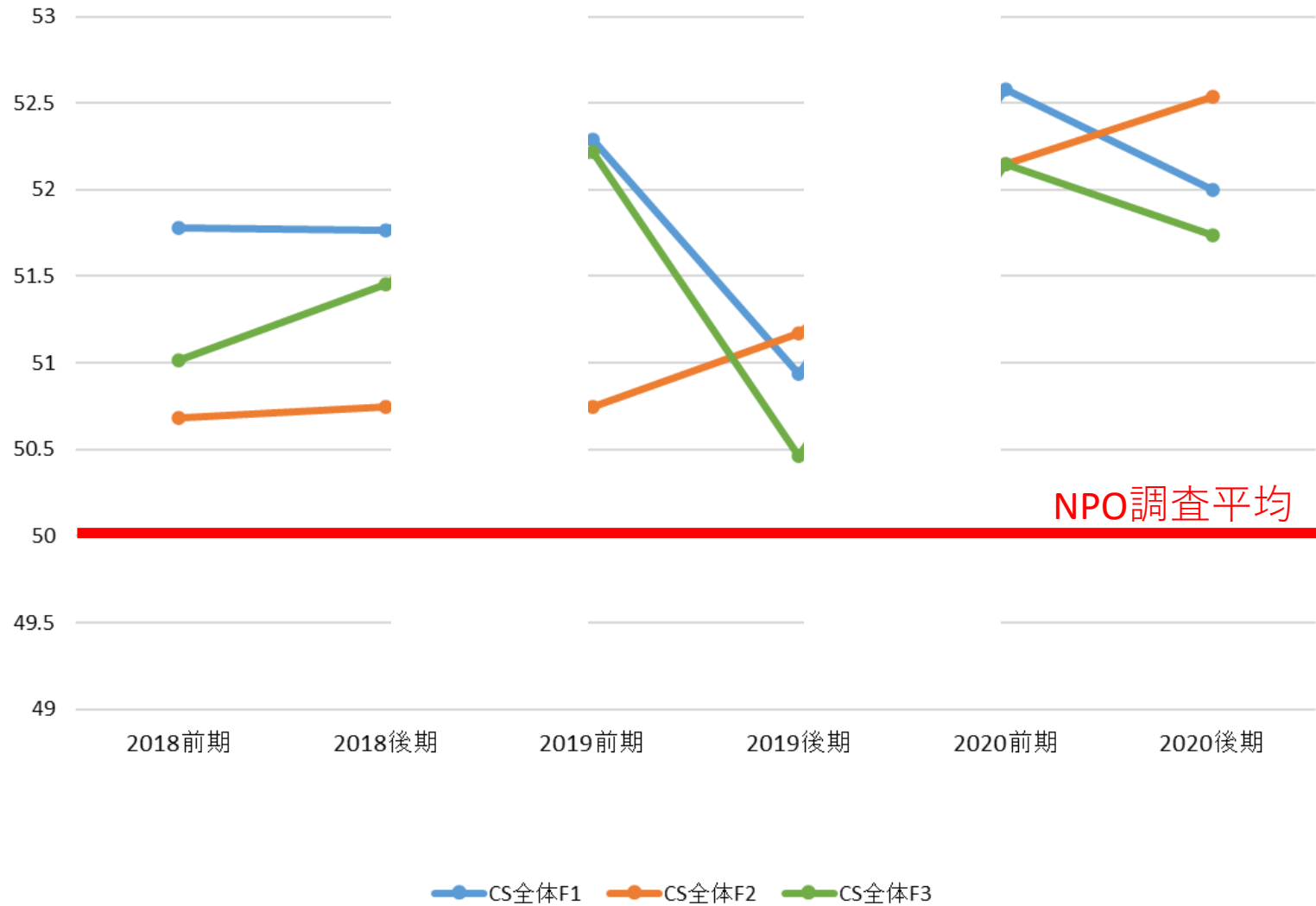
2018年 性別・年齢・血液型・星座等で識別

2019年以降 性別・年齢・携帯電話下四桁等で識別

これらの個人情報  
はコミュニティキャピタル研究会が管理し、  
団体に共有しないことで匿名性が保たれる。

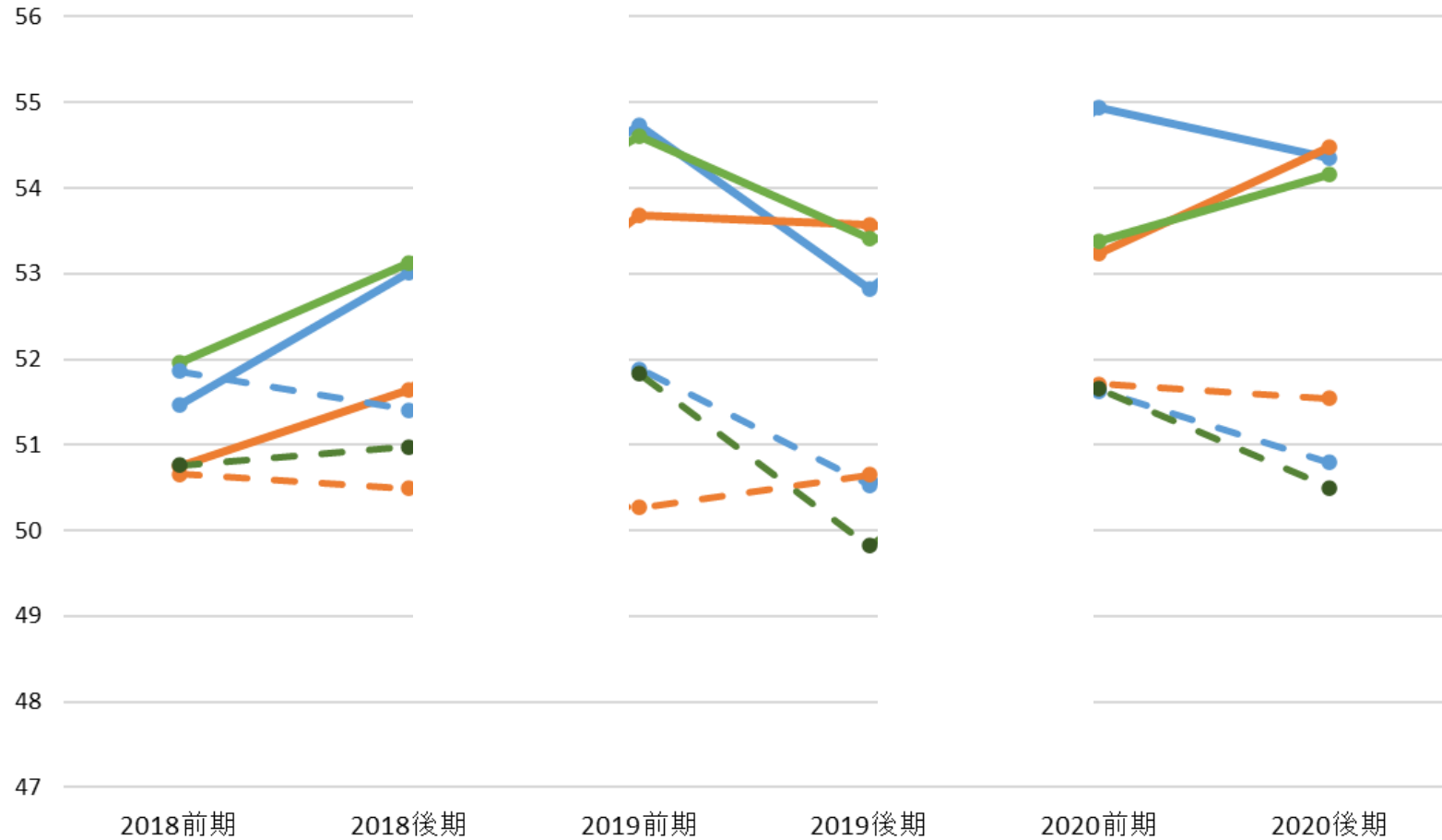
	支部名	2018						2019						2020					
		前期		後期		追跡		前期		後期		追跡		前期		後期		追跡	
		全	男	全	男	全	男	全	男	全	男	全	男	全	男	全	男	全	男
1	札幌支部	2	0	3	1	2	0	1	1	9	5	1	1	9	4	12	7	3	1
2	美瑛支部	0	0	0	0	0	0	4	3	4	2	2	1	7	4	5	4	3	2
3	盛岡支部	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	秋田支部	25	6	20	4	19	3	16	7	17	7	9	3	12	4	18	7	11	4
5	仙台支部	4	2	14	9	4	2	13	8	9	5	5	3	2	1	7	4	2	1
6	新潟支部	5	3	6	3	3	2	0	0	5	0	0	0	2	1	8	2	1	0
7	上越支部	2	1	6	2	2	1	0	0	8	6	0	0	4	3	1	1	1	1
8	群馬支部	3	2	6	4	3	2	5	4	4	3	1	1	0	0	2	2	0	0
9	つくば支部	6	3	6	4	3	2	6	4	4	3	2	1	2	1	3	2	1	1
10	さいたま支部	9	3	3	1	2	0	8	4	4	3	3	2	9	6	7	4	4	2
11	千葉支部	0	0	0	0	0	0	9	5	8	6	3	2	6	4	5	4	2	1
12	我孫子支部	0	0	0	0	0	0	0	0	9	5	0	0	7	4	3	3	0	0
13	世田谷・明治大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
14	北東京支部	16	6	23	9	13	4	10	6	19	9	4	3	21	12	15	8	12	7
15	南東京支部	20	7	24	8	12	4	27	12	18	6	7	3	26	6	23	7	10	2
16	多摩支部	7	6	4	2	3	2	8	3	8	3	5	2	1	0	0	0	0	0
17	文京支部	0	0	0	0	0	0	10	4	16	6	5	2	12	6	10	4	8	3
18	横浜支部	16	12	14	10	10	7	23	15	19	11	10	7	10	5	11	6	3	3
19	湘南支部	4	2	6	2	4	2	10	3	8	3	6	2	10	3	8	2	6	2
20	相模支部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	甲府支部	29	11	25	10	19	7	31	10	24	11	13	3	17	8	18	7	9	4
22	静岡支部	0	0	0	0	0	0	0	0	12	5	0	0	7	5	6	5	4	3
23	浜松支部	8	4	11	4	8	4	10	4	11	3	5	1	14	6	13	6	8	4
24	名古屋支部	0	0	0	0	0	0	9	5	14	7	5	2	8	3	17	7	7	4
25	三重支部	0	0	0	0	0	0	5	1	12	6	5	2	8	5	2	1	2	1
26	奈良支部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
27	大阪支部	6	3	5	3	2	1	6	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0
28	岡山支部	12	7	5	3	5	3	9	8	19	10	7	7	14	6	8	3	7	2
29	広島支部	13	10	16	8	6	4	15	9	10	4	5	2	7	4	0	0	0	0
30	福山支部	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	愛媛支部	7	4	3	3	3	3	5	3	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
32	香川支部	42	7	29	3	25	3	52	11	59	17	39	9	35	8	46	9	25	6
33	北九州支部	17	11	13	8	9	6	11	7	17	13	7	5	2	2	13	8	1	1
34	福岡支部	0	0	0	0	0	0	20	5	22	5	11	3	12	3	9	2	6	1
35	佐賀支部	0	0	0	0	0	0	3	1	3	1	2	1	2	0	0	0	0	0
36	熊本支部	9	4	7	4	2	13	5	15	6	2	0	11	7	9	5	7	5	2
37	宮崎支部	23	6	23	6	13	2	31	8	4	3	0	0	19	6	7	4	3	2
38	沖縄支部	6	3	6	3	5	2	2	1	2	1	1	1	2	1	0	0	0	0
	合計	294	124	278	114	179	68	378	161	395	177	166	70	301	129	287	124	146	63
	男性比率		42%		41%		38%		43%		45%		42%		43%		43%		43%

# コミュニティキャピタル3因子の変化 全ての回答者



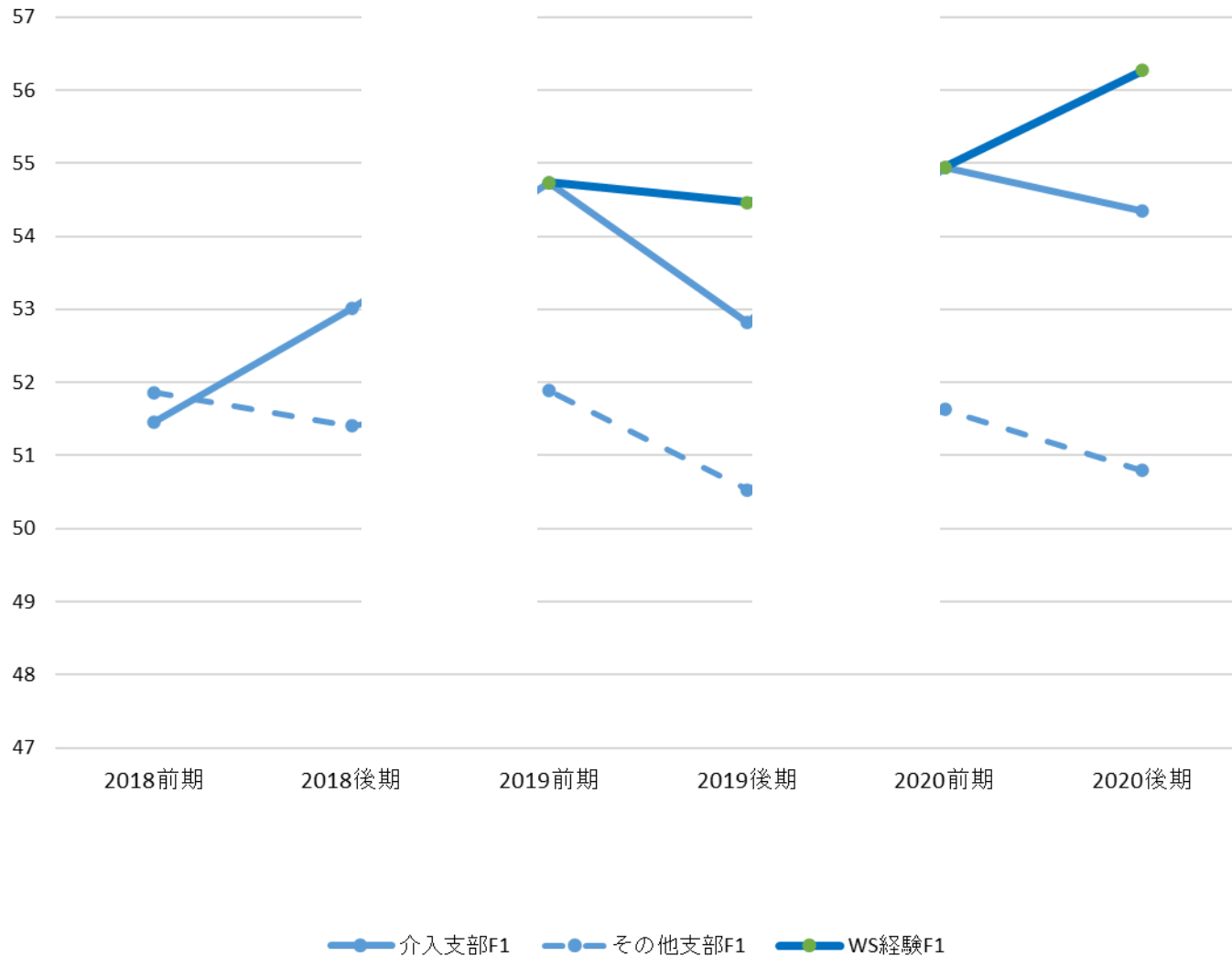


# コミュニティキャピタル3因子の変化 WS実施支部とその他支部の比較

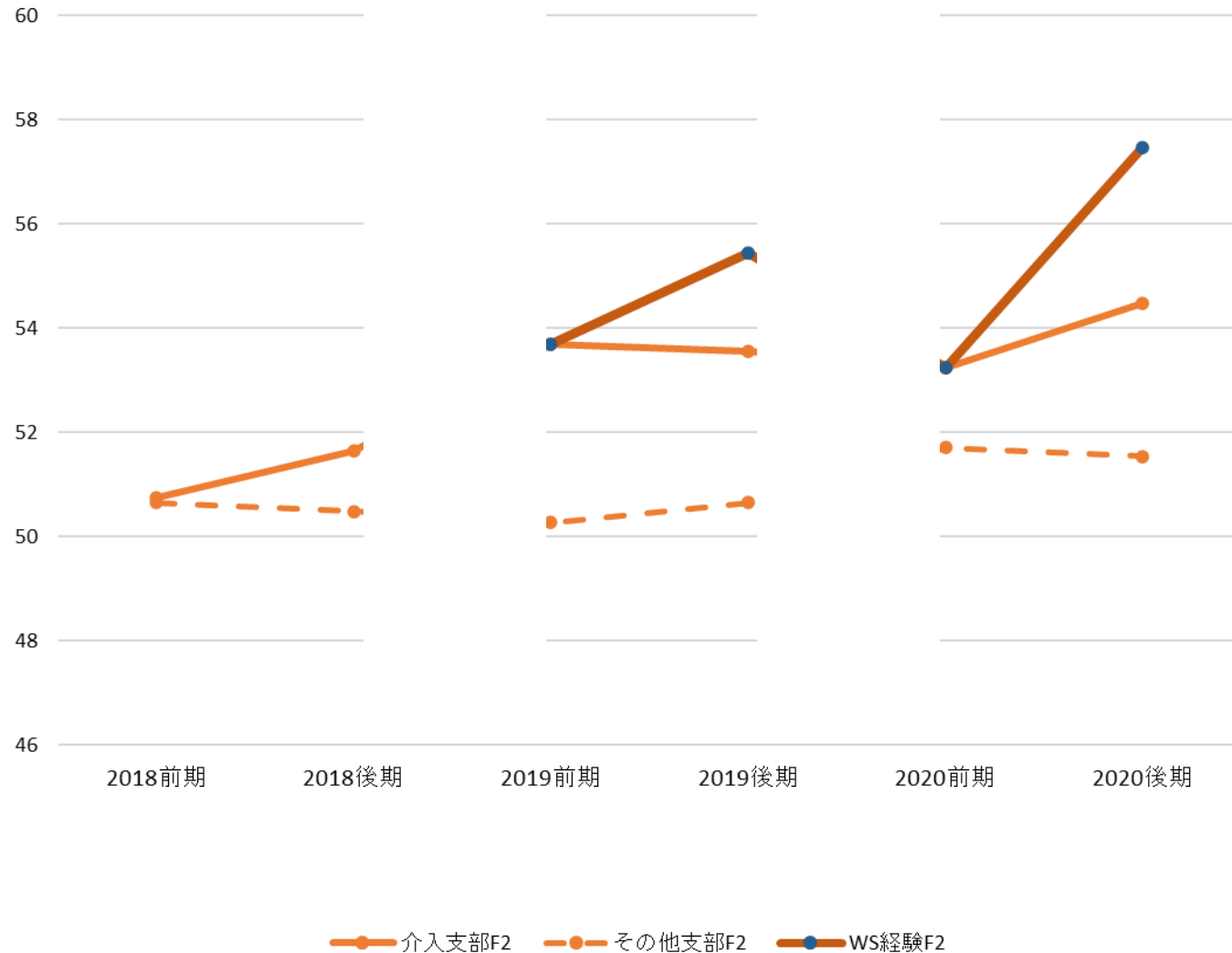


介入支部F1 介入支部F2 介入支部F3 その他支部F1 その他支部F2 その他支部F3

# コミュニティキャピタル3因子の変化 WS実施支部とその他支部の比較



# コミュニティキャピタル3因子の変化 WS実施支部とその他支部の比較

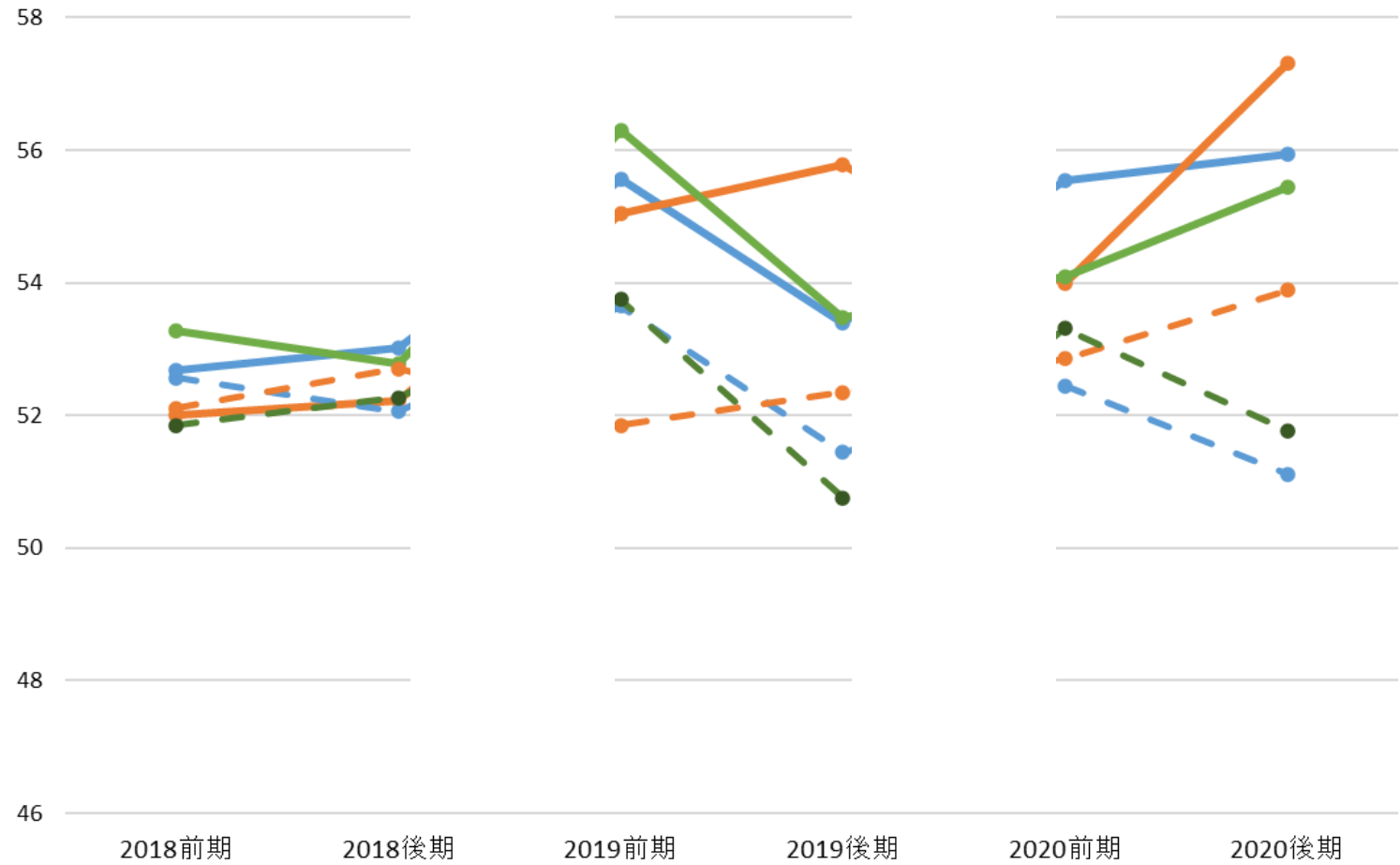


# コミュニティキャピタル3因子の変化 WS実施支部とその他支部の比較



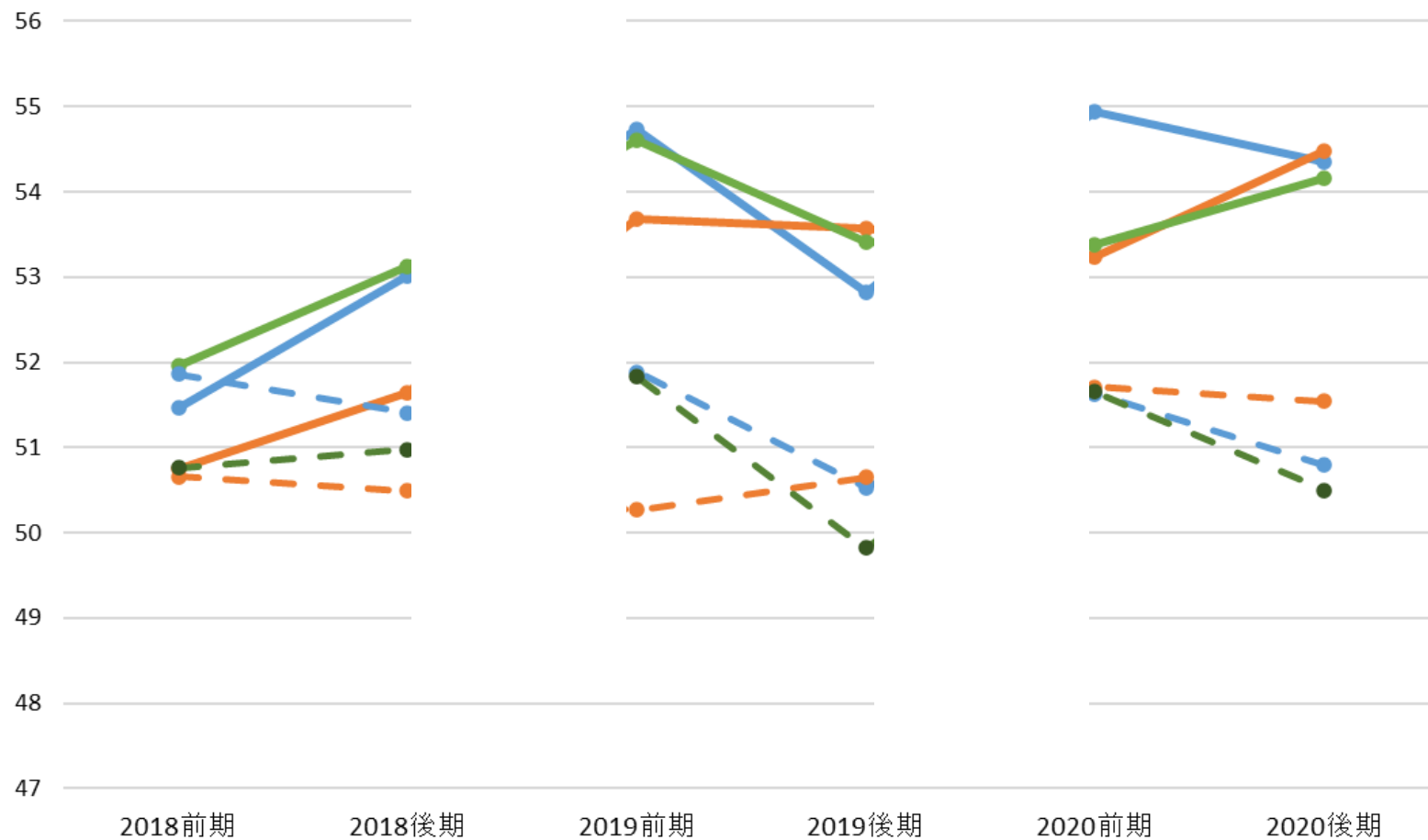
- チャリティーサンタのコミュニティキャピタルは概ねNPO平均（偏差値50）より高めです。
- 介入ワークショップを実施した支部は介入を実施していない支部よりももともと因子得点が高い。
- ワークショップに参加した人だけの平均値は高くなっている。
- 上2つはいずれもサンプリングバイアスの可能性がある。
- 2019年度は後期に第1因子と第3因子の低下がみられるが、後期診断の実施が遅れてしまい、繁忙期にかかってしまったことが原因である可能性があるとのこと。
- 回答率が6割程度のため、回答者が入れ替わってしまっていることが平均値の変化をもたらしている可能性がある。このことは追跡調査で検証できる。

# コミュニティキャピタル3因子の変化 追跡できた回答者



介入支部F1 介入支部F2 介入支部F3 その他支部F1 その他支部F2 その他支部F3

# コミュニティキャピタル3因子の変化 WS実施支部とその他支部の比較 追跡できなかった人も含む回答者の平均値



介入支部F1 介入支部F2 介入支部F3 その他支部F1 その他支部F2 その他支部F3

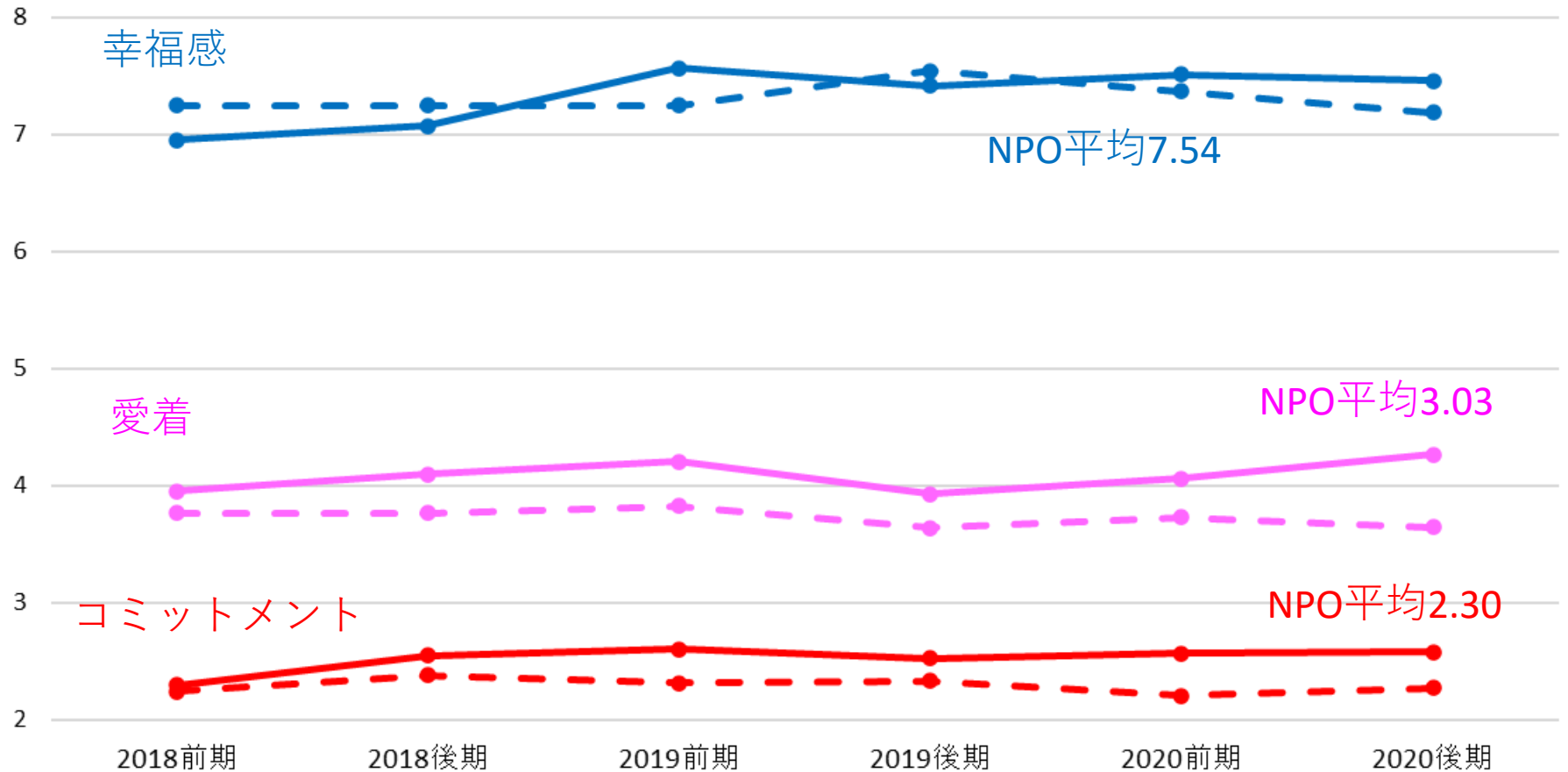
追跡データだけを調べることでわかったこと

- 2018年、全データでは介入支部のコミュニティキャピタルが改善していたが、残念ながら追跡データからはその傾向は見られない。
- 2019年の介入支部では第二因子に改善がみられる。
- 2020年、介入支部では第一因子も向上している。

他の団体の診断でも因子得点の経年変化は回答者の入れ替わりによっても生じてしまう可能性がある。同じ回答者の回答を追うことで、団体の状態の変化がより正確に把握できる。

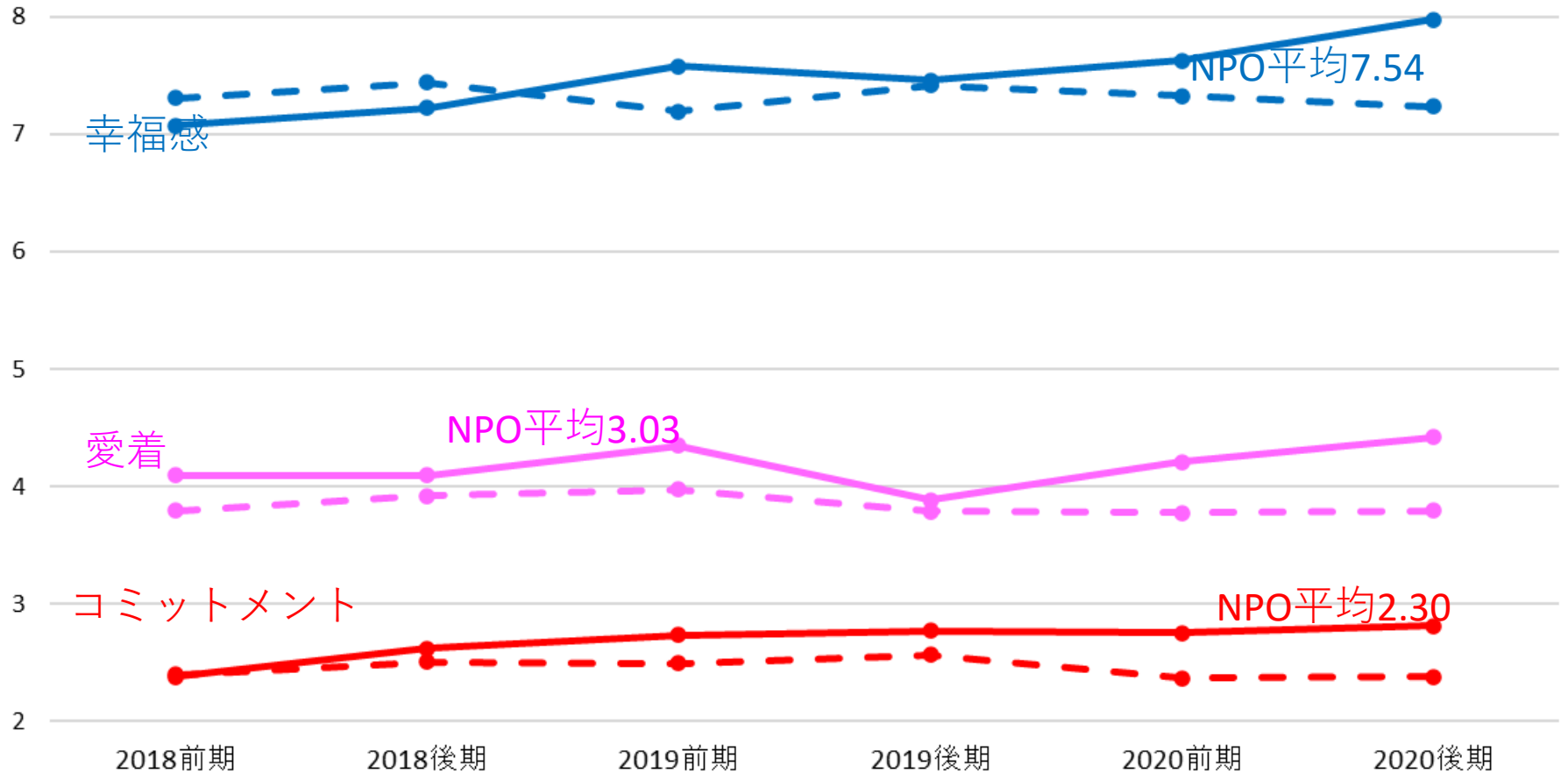


# 愛着・コミットメント・幸福感の変化 WS実施支部とその他支部の比較



● 介入支部愛着 ● 介入支部コミット ● 介入支部幸福感  
● その他支部愛着 ● その他支部コミット ● その他支部幸福感

# 愛着・コミットメント・幸福感の変化 追跡できた人のみ WS実施支部とその他支部の比較



● 介入支部愛着 ● 介入支部コミット ● 介入支部幸福感  
● その他支部愛着 ● その他支部コミット ● その他支部幸福感

相関行列（変数間の関係性）  
追跡できた回答者データ（前期）

追跡前期	コミュニティキャピタル変数						前野先生の幸福因子						
	第1	第2	第3	愛着	学び	コミット	幸福感	健康感	第1	第2	第3	第4	総合
Factor 1	1.00	0.38	0.60	0.73	0.61	0.55	0.27	0.11	0.36	0.64	0.32	0.18	0.46
Factor 2	0.38	1.00	0.53	0.49	0.31	0.60	0.38	0.19	0.58	0.44	0.48	0.22	0.56
Factor 3	0.60	0.53	1.00	0.74	0.58	0.46	0.40	0.22	0.32	0.56	0.33	0.34	0.48
愛着	0.73	0.49	0.74	1.00	0.54	0.51	0.29	0.12	0.29	0.59	0.24	0.18	0.40
学び	0.61	0.31	0.58	0.54	1.00	0.42	0.21	0.13	0.17	0.49	0.21	0.18	0.31
コミットメント	0.55	0.60	0.46	0.51	0.42	1.00	0.24	0.07	0.33	0.37	0.26	0.07	0.33
幸福感	0.27	0.38	0.40	0.29	0.21	0.24	1.00	0.38	0.50	0.54	0.58	0.33	0.63
健康感	0.11	0.19	0.22	0.12	0.13	0.07	0.38	1.00	0.19	0.19	0.35	0.29	0.34
第1因子	0.36	0.58	0.32	0.29	0.17	0.33	0.50	0.19	1.00	0.41	0.66	0.37	0.83
第2因子	0.64	0.44	0.56	0.59	0.49	0.37	0.54	0.19	0.41	1.00	0.44	0.27	0.64
第3因子	0.32	0.48	0.33	0.24	0.21	0.26	0.58	0.35	0.66	0.44	1.00	0.49	0.86
第4因子	0.18	0.22	0.34	0.18	0.18	0.07	0.33	0.29	0.37	0.27	0.49	1.00	0.70
総合	0.46	0.56	0.48	0.40	0.31	0.33	0.63	0.34	0.83	0.64	0.86	0.70	1.00

Factor 1	理念共感と貢献意欲
Factor 2	自己有用感
Factor 3	居心地の良さ
第1因子	やってみよう
第2因子	ありがとう
第3因子	なんとかなる
第4因子	あなたらしく

相関行列（変数変化間の関係性）

追跡できた回答者データ（前期⇒後期）

追跡変化	コミュニティキャピタル変数						前野先生の幸福因子							
	第1	第2	第3	愛着	学び	コミット	幸福感	健康感	第1	第2	第3	第4	総合	
Factor 1	1.00	0.35	0.58	0.61	0.54	0.33	0.10	0.02	0.31	0.33	0.13	0.28	0.40	
Factor 2	0.35	1.00	0.42	0.39	0.34	0.47	0.13	0.04	0.34	0.19	0.20	0.20	0.36	
Factor 3	0.58	0.42	1.00	0.63	0.46	0.29	0.08	0.12	0.18	0.33	0.17	0.39	0.40	
愛着	0.61	0.39	0.63	1.00	0.38	0.29	0.07	0.07	0.26	0.32	0.13	0.23	0.35	
学び	0.54	0.34	0.46	0.38	1.00	0.28	0.05	0.09	0.13	0.19	0.14	0.15	0.23	
コミットメント	0.33	0.47	0.29	0.29	0.28	1.00	0.04	0.08	0.30	0.02	0.01	0.03	0.16	
幸福感	0.10	0.13	0.08	0.07	0.05	0.04	1.00	0.22	0.17	0.19	0.19	0.10	0.25	
健康感	0.02	0.04	0.12	0.07	0.09	0.08	0.22	1.00	0.11	0.07	0.27	0.09	0.21	
第1因子	0.31	0.34	0.18	0.26	0.13	0.30	0.17	0.11	1.00	0.07	0.24	0.20	0.65	
第2因子	0.33	0.19	0.33	0.32	0.19	0.02	0.19	0.07	0.07	1.00	0.25	0.29	0.54	
第3因子	0.13	0.20	0.17	0.13	0.14	0.01	0.19	0.27	0.24	0.25	1.00	0.35	0.70	
第4因子	0.28	0.20	0.39	0.23	0.15	0.03	0.10	0.09	0.20	0.29	0.35	1.00	0.70	
総合	0.40	0.36	0.40	0.35	0.23	0.16	0.25	0.21	0.65	0.54	0.70	0.70	1.00	

Factor 1	理念共感と貢献意欲
Factor 2	自己有用感
Factor 3	居心地の良さ
第1因子	やってみよう
第2因子	ありがとう
第3因子	なんとかなる
第4因子	あなたらしく